



とっとりSDGs

企業認証



SDGs取組事例集

第1回認証企業 27社

令和4年12月

 鳥取県

目次

1. とっとりSDGs企業認証制度について	2
2. 本事例集の読み方	3
3. 認証企業27社の取組事例	5

■ (株)赤碕オート／琴浦町	…6	■ (株)ゼンヤクノー／鳥取市	…20
■ (株)アサヒメッキ／鳥取市	…7	■ 大成工業(株)／米子市	…21
■ (株)エスマート／鳥取市	…8	■ ダックスホールディングス(株)／米子市	…22
■ (株)エナテクス／倉吉市	…9	■ (株)チュウブ／琴浦町	…23
■ (株)エヌケーシー／鳥取市	…10	■ 千代むすび酒造(株)／境港市	…24
■ (株)海産物のきむらや／境港市	…11	■ (株)兎ッ兎／鳥取市	…25
■ (株)カンダ技工／米子市	…12	■ (株)美染／鳥取市	…26
■ (株)共栄組／北栄町	…13	■ (株)ホームズ／倉吉市	…27
■ (有)久米製材所／倉吉市	…14	■ 美保テクノス(株)／米子市	…28
■ (株)ケイズ／米子市	…15	■ (株)モリックスジャパン／鳥取市	…29
■ ケーエムピー／鳥取市	…16	■ (有)山本精機／岩美町	…30
■ 山陰酸素工業(株)／米子市	…17	■ 米子空港サービス(株)／境港市	…31
■ (株)山陰放送／米子市	…18	■ 流通(株)／倉吉市	…32
■ 三光(株)／境港市	…19	※五十音順	

1. とっとりSDGs企業認証制度について

- 2030年に向けてSDGsを達成するためには、行政や市民だけでなく、企業においても率先して社会や環境を持続可能なものとしていくための経営に取り組んでいくことが重要ですが、地域の企業がSDGsを推進するための指針や評価の基準がないことが課題となっていました。
- 鳥取県では、世界中で検討が進められている、SDGs経営に求められる様々な取組・基準の中から、地域の企業にとって特に重要なものを抽出・再構成し、令和4年4月に都道府県では全国初となるSDGsの企業認証制度を創設しました。
- 令和4年7月に、第1回認証企業27社を決定したところであり、今後、認証企業のさらなるSDGs経営の推進を支援するとともに、認証企業の取組を多くの方々に知っていただくことにより、企業価値の向上やSDGs経営の浸透を目指しています。

概要	2030年の目指す姿や社会・経済・環境3側面の取組を自己評価し、目標設定。有識者の審査を経て県が認証。
対象者	県内営利企業
認証期間	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 3年間（更新可） ✓ 年1回の進捗状況報告によりPDCA

<30の取組項目>各側面6項目以上、全体で21項目以上の取組を評価

社会	経済	環境
<ul style="list-style-type: none"> ①労働災害の防止 ②ハラスメント防止 ③女性の活躍 ④障がい者が働きやすい職場づくり ⑤多様な人材の活躍 ⑥多様な働き方の促進 ⑦労働者への人権配慮 ⑧社会配慮型商品・サービスの提供 ⑨地産地消 ⑩地域社会への貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ①事業継続計画(BCP)の策定 ②セキュリティ対策 ③法令順守の取組の徹底 ④情報公開 ⑤後継者の確保 ⑥市場変化を見据えた対応 ⑦自社以外の経営資源の有効活用 ⑧デジタル化による生産性向上 ⑨雇用の維持・拡大 ⑩人材育成・能力開発 	<ul style="list-style-type: none"> ①自然環境の変化の経営への影響 ②社会・制度の変化の経営への影響 ③事業活動が引き起こす影響 ④燃料消費量の削減 ⑤電力消費量の削減 ⑥再生可能エネルギーの導入 ⑦廃棄物の削減 ⑧水資源の適正な管理 ⑨環境配慮型商品・サービスの提供 ⑩環境面での社会貢献

認証式で認証書を手に記念撮影(令和4年7月22日)



詳しくは、[鳥取県ホームページ](#)にて公開中！

「とっとりSDGs企業認証制度」の詳細、申請様式等はこちら



2. 本事例集の読み方

本事例集は、とっとりSDGs企業認証の申請内容から、取組のポイントを抜粋した事例集です。

本認証制度に沿った企業のSDGsの取組や、各企業が大切にしている「想い」や経営理念を感じることが出来ますので、ぜひじっくり読んでみてください！

（会社名） 企業ロゴ

■本社所在地： 「この会社、そもそもどんな仕事をしているの？」

見出し 企業がやっている事業全体の概要を記載しています。右の二次元コードを読み取ると、各社のホームページを見ることが出来ます。 <当社HP> 二次元コード

事業概要

当社が2030年に目指す姿 「どんなゴールを描いているんだろう？」 SDGsの17のゴールや169のターゲットを見据え、**2030年にどんな会社になりたいか、どういことを進めていこうとしているのか**を記載しています。これを決めるのがSDGs経営の第一歩！

当社のSDGsポイント！ (小見出し) 「この会社が特に力を入れているのは？」 各企業が最も力を入れている、うちのSDGs経営はここがポイント！という内容を書いています。SDGsには、たくさんの取り組むべき内容がありますが、仕事の内容や、目指す姿によって、SDGsの取り組み方は様々！会社の数だけ独自の取組があります。

SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

認証申請した取組一覽	労働災害の防止 ハラスメントの防止 女性の活躍 障がい者雇用 多様な人材の活躍 多様な働き方の促進 労働者への人権配慮 社会配慮商品・サービス 地産地消 地域社会への貢献 +
認証申請しなかった取組一覽	BCP策定 セキュリティ対策 法令順守の取組徹底 情報公開 後継者の確保 市場変化への対応 経営資源活用 デジタル化・生産性向上 雇用の維持・拡大 人材育成・能力開発 +
認証申請しなかった取組一覽	自社の気候変動リスク 社会変化の気候変動リスク 自社による環境への影響 燃料消費量の削減 電力消費量の削減 再生可能エネルギー 廃棄物の削減 水資源の適正な管理 環境配慮型商品・サービス 環境面での社会貢献 +

「SDGsウォッシュ※になってないかチェック！」 地域に貢献する一方で、環境へ悪影響を与えていたり、従業員が働きにくい会社では、持続可能とは言えません。こうした観点から、本認証では、社会・経済・環境の側面について各10項目、合計30項目の取組を設定し、バランスのとれた取組がなされているかを審査しています。右の一覧に黒字で記載されている取組項目は、**企業の「今取り組んでいる内容」「今後の目標・取組」を詳しく書いて、本認証に申請した項目**です。（薄い文字は未申請の項目です）企業の取組は、このページで取り上げた内容にとどまるものではなく、**これだけたくさんの分野にSDGsの実績と目標があるのか！**と一目で分かります！★「+」の項目は、各項目には当てはまらない企業独自のSDGsの取組を申請する「プラスワン」の項目です。

とっとりSDGs企業認証へ申請した鳥取県HP(とりネット)で公開しています。 さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。 ※SDGsウォッシュ：表面上はSDGsに取り組んでいるように見せて、実態が伴っていないこと。

「もっと詳しい内容が読みたい！」 二次元コードを読み取ると、鳥取県のホームページで各社の詳細な**申請内容を確認することが出来ます**。一覧にある各項目の取組内容、数値目標なども見ることが出来るので、各企業のことが詳しく分かります。

3. 認証企業の取組事例



安全・安心・快適な「カーライフ」のご提供

事業概要

- 「ヒトとクルマの笑顔をつくる」をビジョンに掲げた地域に根差したトータルカーライフサポート企業
- ◆新車販売・中古車販売(国産全車種・全銘柄取扱)新車・中古車リース、電動福祉車両販売
 - ◆国土交通省中国運輸局指定自動車整備工場 自動車の車検、点検整備、福祉車両メンテナンス
 - ◆損害保険取扱代理店 生命保険取扱代理店 ロードサービス対応

<当社HP>



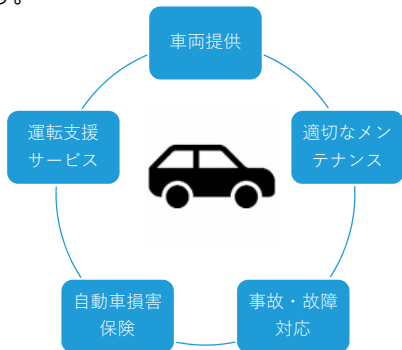
当社が2030年に目指す姿

- ・移動の自由を実現させて安全・安心・快適な地域社会づくり
- ・自動車死亡事故ゼロ社会の実現
- ・燃料代(移動エネルギー)の負担軽減
- ・自動車の適切なメンテナンスで車の資産価値を守る
- ・車をリユースして再活用、車のライフサイクル長寿命化
- ・販売製品の事故や故障を防ぎ、長寿命化を実現させることによる廃棄物削減
- ・CO2の排出量の削減

当社のSDGsポイント！

「過疎地域の移動問題解決を目指す会社」
～挑戦者の頼れる裏方として～

レンタカー、月単位の契約が可能な中古車短期リースで、必要な時に必要なだけ自動車を使える環境を提供し、学生や外国人研修生などの期間限定の利用や、移動販売等新事業展開の検討など、あらゆるチャレンジを応援しています。



中古車活用で短期間チャレンジのコストを抑制。



▲共助交通での使用車両



▲地域イベントでの送迎車として利用

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

免許証返納後のお買い物やお出かけなどで生じる生活の不便を解決するために、スズキセニアカー(電動福祉車両)の販売・点検整備を行うことで移動に役立つサービスを提供しています。自動車ローンや自動車買い取りと組み合わせた販売が可能です。

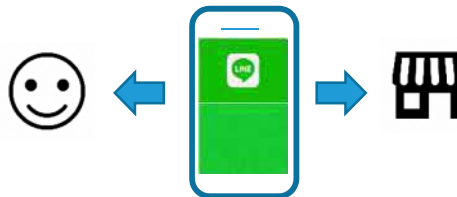


▲写真：スズキ(株)セニアカー-ET4D

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+高齢者社会活動の維持

経済

整備・経理システムのクラウド化、LINEチャットボットを活用して、相談・予約受付を実施するなど、DXによる生産性向上に取り組んでいます。



BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

地元中学生や高校生などの職場体験を積極的に受け入れています。その中で、中学生とともに、環境と経済に優しい自動車の運転知識「エコドライブ」への認知向上を目的とした小冊子を作成して配布しました。



自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+エコドライブ



水素社会・環境保全との調和ある発展

<当社HP>

アサヒメッキ

オロル



事業概要

- ◆株式会社アサヒメッキ 本社鳥取工場と米子工場の2拠点にて表面処理業務
- ◆オロル株式会社(関連会社) ステンレス表面処理の販売、営業、開発業務
- ◆世界で唯一、色調均一化を可能としたステンレス鋼発色処理技術を事業化

当社が2030年に目指す姿

表面処理を提供する当社は、地域への影響、共存を視野に入れながら、安全かつクリーンな水質による企業活動を通じて人々の暮らしの充実にを通じて、社会・環境との調和ある発展を目指しています。

自社の強みである排水処理技術を生かし、生産過程で発生する汚染水をクリーンな排水にする活動や、ボイラーの蒸気回収システムの導入などによって燃料削減対策を進め、温室効果ガスの削減にも取り組んでいます。

表面処理分野では、リサイクル可能なステンレス素材を生かし、水素社会の実現への貢献と限りある資源を大切にすることを持続可能な開発目標とし活動を進めています。



当社のSDGsポイント！

再生水とオンリーワンの発色技術

当社では、生産過程で発生する汚染水を再生水システムの稼働により、下水排水の減量化を実施し、環境負荷を減らし、メッキ工場のイメージUPに努めています。

▶ クリーンな排水環境



当社では、再生可能なステンレス素材を生かし、23色の発色処理「ORORU®」を実現しました！
オンリーワンの発色処理技術で、リサイクル時の工程を削減し、耐久性を向上させ、サステナビリティに貢献します。



▲様々な製品への発色処理

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

令和4年9月現在、社員アサヒメッキ50人、オロル9人の20歳から65歳が在籍しています。

様々な人材が働きやすい職場となるよう、製造部門ではメッキ加工における作業工程の一部、検査、洗浄作業をロボット化し、作業者の負担を軽減し、作業環境や生産性の向上を推進しています。



▲「治具掛け」という作業工程の一部を担うロボット

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

市場変化を見据え、産業と技術革新の基幹事業として、再生可能なステンレス素材を、オンリーワンの発色技術で新しいサービスとして世界へ普及させ、持続可能なイノベーションの促進を図ります。



▶ 発色処理の機能性

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

環境保全や地域社会との共存を視野に入れ、生産過程で発生する排水の減量化を実施しています。

世界的な気候変動が大きな問題となっている温室効果ガスの削減にも意欲的に取り組み、太陽光発電を導入、重油からLPG燃料へ転換し、クリーンエネルギー化と省エネ化を推進し、2030年のカーボンニュートラルを目指します。

また、次世代エネルギー水素に使用されるステンレス配管パイプ等への水素バリア膜の事業開発に取り組み、水素社会の実現に貢献します。

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



社員が元気に活躍できる環境を整備し、地域社会に貢献します

<当社HP>



事業概要

- ◆1に鮮度、2に価格をモットーに安心安全な食品を提供するスーパーマーケット
- ◆中山間地の買い物弱者に対し、移動スーパーとくし丸で支援

当社が2030年に目指す姿

安心安全な食品を提供する弊社は『地域の皆様の台所』として、地域社会との共存と消費者・従業員・生産者・仕入先といった弊社の重要なステークホルダーとも共存しつつ、事業が地域に与える影響に配慮し、弊社の活動を通じて地域の人々の暮らしの充実に貢献して、社会・環境とも調和しながら発展していくことを目指します。

※ステークホルダー：企業の活動に対して、直接的・間接的な利害関係を有するグループまたは個人のこと

当社のSDGsポイント！

社会配慮型商品・サービスの提供、地域社会への貢献

『鳥取市民の台所』として、中山間地居住者などの買い物弱者への移動型スーパーを展開し、どこにお住まいであっても弊社を経由して生活必需品や食料品などを手に取ることができるよう取組を強化します。また、地域団体への寄付、寄附商品の取扱い拡大など、資金面でも地域に貢献してきます。「1に鮮度、2に価格」の理念のもと、弊社も健全な経営を持続させていくため、業務の効率化やデジタル化による生産性向上にも取り組んでまいります。



▲軽トラックに商品を500種類、1,200品を乗せて、中山間地の玄関先まで配達します。

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

令和4年1月現在、総社員数517名のうち、～30歳代168名(32.4%)、60歳代～174名(33.7%)です。若者・高齢者が希望する場所で働ける機会を提供できるよう取り組んでいきます。



◀会議の1コマ

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

人材育成に積極的に取り組んでいきます。職場におけるOJT、外部研修などのOff-JTの支援による積極的な能力開発を行います。そのうえで従業員が自身のキャリアアッププランを実現して理想とする人材となり、『地域の皆様の台所』を目指す弊社での活動を通じて地域に貢献できる人材となれるような環境を提供していきます。



集合研修の風景▶

BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

営業活動するうえでは、商品搬入による車両燃料使用、店舗の照明や冷凍冷蔵庫による電気使用、商品包装紙など、CO2排出や廃棄物の発生に影響を及ぼします。配送ルートの効率化や、販売商品のノントレイ化等、可能な限りの対策を実践し、安定的な収益を元手に計画的に最新省エネ設備への更新を順次進めていきます。

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



人と社会、社会と自然、自然とエネルギー みんなつながれば明るい未来。いいね！

<当社HP>



事業概要

- ◆エコソリューション事業(省エネコンサルティング、ZEB化工事、エネルギー管理システム)
 - ◆再生可能エネルギー事業(太陽光発電、ソーラーシェアリング、風力発電、木質バイオマスボイラー)
 - ◆情報通信工事業(上下水道監視システム、防災行政無線) ◇電気設備工事業
- ※ZEB：net Zero Energy Buildingの略称で、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにする建物のこと

当社が2030年に目指す姿

私たちの暮らす鳥取県の豊かな生活づくりに貢献できるよう、太陽光発電、風力発電、木質バイオマス等の再生可能エネルギー事業を発展させるとともに、建物のエネルギーを効率よく利用することを推進し、温室効果ガス排出の削減を目指します。2023年度には、全拠点の使用電力量を100%再生可能エネルギーに転換することを宣言しています。

従業員が仕事にやりがいを持ち、いきいきと働ける企業であるよう、従業員と家族の心と身体の健康を大事にし、多様性を認め合い、技術と技能、そして個性を発揮できる職場づくりを目標に掲げています。



当社のSDGsポイント！

「エコポイント制度」

社内独自で実施するエコポイント制度を実施しています。環境に配慮された設備や製品、システムの仕様及び提供をした場合、また地域貢献活動や協力業者への環境教育をした場合、定められたポイントを積み立て、チーム毎で状況を毎月確認し、年間合計200ポイントを目指すというものです。

チームワークを深めながら、SDGsへ貢献できる行動を社員みんなが意識することができ、一石二鳥です！年間で優秀な成績を収めたチームと個人には、“なにかいいもの”が贈られます。



▲若手社員が企画制作したオリジナルのエコバッグ



▲小・中学生に向けたSDGs出前授業



▲環境にやさしい行動を社員一人ひとりが心掛けています

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

太陽光発電事業は、地域貢献のひとつと位置づけ、雇用創出、地域経済の循環などの地域課題解決を図るとともに、未来を生きる子供たちの環境意識の向上を目指し、環境教育の場として提供しています。



▲環境教育や環境に関する図書寄贈を行っています



労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+国際社会への貢献

経済

太陽光発電と農業を同時に行うソーラーシェアリングを推進し、高年齢者・障がい者を含めた雇用の拡大を目指しています。「なんでも提案制度」では、だれでもなんでも業務改善を提案することができ、多様性を認め合う職場づくりを行っています。



▲太陽光パネルの下で栽培する原木しいたけの規格外品は地域のこども食堂へ寄付しています



BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

脱炭素社会構築に向けて、地域のエネルギー使用量を削減するエコソリューション事業を行っています。省エネコンサルティングでは、快適性・生産性を損なわず、地球環境にやさしく、エネルギーの効率的な利用を提案します。



▲設備機器等の運用改善で省エネを行うエコチューニング®



▲北栄オフィスのZEB化

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+環境に配慮した行動形成



地域に根ざし、ともに発展する地域密着カンパニー

<当社HP>



事業概要

- ◆総合クレジット事業（クレジットカード業務、ショッピングクレジット業務、融資業務、信用保証業務）
- ◆ホテル業 ◆ゴルフ練習場 ◆ゴルフ用品買取販売業(ゴルフパートナーフランチイズ店)
- ◆カーリース業 ◆介護事業 ◆クリーン事業 ◆ドローンスクール ◆宅地建物取引業

当社が2030年に目指す姿

社会は現金を使わずに支払ができるキャッシュレス化が進んでいます。キャッシュレス化により多くのメリットが地域にもたらされ、今後一層の普及が見込まれます。中核となるクレジット事業では、地域で生活される方や事業を営む方へ様々な決済手段を提供し、キャッシュレス化を推進していきます。クレジット事業以外の各事業においても、地域に目を向け、良質な商品・サービスを提供することで、地域社会の安定と経済の活性化に貢献していきます。

そして、将来を担う人材の育成、今後進んでいくデジタル化への対応を行い、社員が働きがいを持てる活気ある職場をつくるとともに、業務効率化と資源保護につながる取組を行っていきます。



▲本社外観(鳥取市戎町)

当社のSDGsポイント！ 「CHALLENGE & GROW」

より良い暮らしのための生活提案型 スマートカンパニー

株式会社エヌケーシーは鳥取、島根両県、近畿及び山陽地区を営業エリアにクレジット事業を中心に事業展開、市場のニーズを素早くキャッチし、地域のお客様に心から満足いただけるサービスを提供し、地域と共に発展を続ける企業として進んでいきたいと考えています。

弊社では、「中期経営計画に掲げた基本骨子の実践による経営目標の達成がSDGsへの取組」と位置づけております。

経営理念に「共生」(ともいき)を掲げ、地域とともに成長するエヌケーシーを目指し、そして「いつもあなたのそばに」をモットーに、持続可能な社会の実現に取り組んでいきます。

持続可能な社会の為の取り組み

キャッシュレス化の促進



コロナによる現金離れや人との非接触、リモート普及への対応を行っている。具体的には、地元小売店へキャッシュレス決済機材の導入促進、クレジットWEB申込みサービスの提供、LINEを併用してのオンラインゴルフプランの実施、ホテルでの部屋内プランの提供など。

デジタル化による生産性向上



業務のWEB化による生産性向上を図っている。具体的には、クレジット申込をWEB化することでの受付業務削減、加盟店での来店・明細書のWEB化による来店・申込・投資業務の削減、非接触型のWEB予約の促進、受付業務の軽減、ゴルフショップの会員登録をスマホのアプリにすることで、会員登録業務を削減、介護の業務日報をWEB化することで、情報共有と迅速な連携化など。

地域社会への貢献



「高いサポート態度」認定 地域貢献型カード「さかいみなとゴールドカード」を発行、カード利用金額の一部を提携店へ寄付し、地域の活性化にお役立っていただいている。地域のスポーツ振興に貢献する「チアフルチーム」が学生の募集・応援、活動資金の提供に加え、選手も先を駆けている。また、SDGs推進を支援し、活動資金の寄付を行った。

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

大学生向け「クレジット講義」開催、地域貢献型クレジットカード「さかいみなとゴールドカード」発行、バドミントンチーム「チアフル鳥取」の支援など、地域社会への貢献に積極的に取り組むことで、社員が誇りを持って働きがいのある職場を目指しています。

▶チアフル鳥取を支援



認証申請した取組一覧	労働災害の防止
	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
	+

経済

地域の生活者の皆様に近い事業領域で多角的な事業を展開し、地域経済の活性化に貢献していきます。



▲キャッシュレスの促進

認証申請した取組一覧	BCP策定
	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
	+

環境

デジタル化を促進することで、紙の削減による環境保護に取り組んでいます。

また、鳥取市と連携し、会社前の袋川土手を「NKCシェードガーデン」として、季節ごとに花の植栽や水やり、除草作業などの手入れを社員が行い、グリーン化を継続しています。



認証申請した取組一覧	自社の気候変動リスク
	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
	+



人にやさしい食品を求めて

事業概要

- ◆味付けもずく製品を主とした水産物加工品の製造販売を全国規模に展開
 - ◆健康食品の加工製造(もずくより抽出・精製した高分子もずくフコイダンを原料とする製品)および機能性の研究
- ※フコイダン: 昆布、ワカメ、モズクなどに含まれる特有のぬめり成分で、水溶性食物繊維の一種

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

主に沖縄を産地とした自然環境で養殖される「もずく」を原材料とした製品を製造する当社では、産地の漁師を中心とする方々との交流を通して、産地の環境保全に継続的に関わり、持続可能な原材料の確保に努めます。また、もずくは、一企業では変えることが難しい地球温暖化の影響を大きく受ける原料である為、持続可能な代替原料を並行して探索し、経営の安定を図ります。

労働環境においては、より個人の個性に着目した人材育成制度・人事評価制度を導入し、人材が流動化するであろう近い将来の労働形態においても、「きむらやは人材育成がしっかりしているから就職したい」と思われる企業を目指します。

当社のSDGsポイント！

・多面的にSDGsな視点を取り入れる

当社では、主に次の項目に注力しています。

1. 心理的に安心安全な職場環境の実現
2. 産地の環境保全
3. 再生可能エネルギーの導入
4. 持続可能な製品原料の確保
5. 次世代への取組
6. 消費者の健康や働き方に貢献する製品開発

私たちは従業員数約100名の小さな会社です。小さな組織ならではのフットワークの良さを生かし、「小さなことからコツコツと」をモットーに、持続的な改善と発展を目指しています。



▲当社社屋(境港市渡町)

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

当社製品の主な産地である沖縄県伊平屋島の小学生と当社の位置する境港市の小学生がそれぞれ約20名ずつ、**交換交流事業**を毎年実施しています。この活動は開始から25年経ち、累計の参加者数は1,000人にのびります。



▲伊平屋の小学生を冬の境港に招待



▲社内を見学中

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

社内外のシステムを利用したマネージメント/コーチングスキルの研修を管理職員に実施中。また、OJTに頼らざるを得ない**技術伝承**のフォローアップのために、各種作業工程の**電子マニュアル化**を行っています。

※OJT:社内で業務に取り組みながら行う育成方法のこと



BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

最大需要電力の低減を図る**デマンド管理**により**電力消費量を削減**、建屋上へのソーラーパネル設置による**再生エネルギーの自社供給**などでCO2排出量の削減を目指しています。

主力原材料産地である沖縄県伊平屋島の**環境保全**を期して、現地自治体・漁協・当社・日本生協連・コープデリ連合会との**共同基金**「**美ら島応援基金**」を設立、特定商品の売り上げの一部を寄付しています。



▲美ら島応援基金の贈呈式

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



地球資源の100%有効活用を目指して

<当社HP>



事業概要

- ◆機械設計製作(主に食品加工機械・省力化機器の設計製作・メンテナンス)
- ◆未利用資源開発事業(未利用資源を利活用した商品開発及び製造、食品の受託加工)
- ◆化粧品事業(化粧品の受託製造)

当社が2030年を目指す姿

『～人々と共に成長～ものづくりへの挑戦と資源を活かす経営を通して世の中の役に立つ価値を創造します。』

この企業理念のもと、未利用資源開発事業部では地球資源の100%有効活用を目指しています。

上記を行う上では多くの電力を使用するため、太陽光パネルの増設、排熱及び蒸気ドレンの有効活用、J-クレジットの継続購入(50トン/年)等を行います。

またSDGsを達成するには会社を持続させなければなりません。人材という資源でもある社員たちが働きやすい職場となり、そして共に成長する為に、働き方改革をさらに推進していきます。

※J-クレジット制度:省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度。企業等はこのクレジットを購入することで、間接的に温室効果ガスの排出削減に貢献できる。



▲境工場外観(境港市竹内団地)

当社のSDGsポイント！

未利用資源開発への取組

食品会社の機械設備を製作する中、食品加工工場毎日大量に出る廃棄物(野菜や魚などの製品に使えない部分のいわゆる「ゴミ」)に着目し、何とか再利用できないかと立ち上げたのが未利用資源開発事業部です。

地球上にある全てのモノはその存在理由があり、私たち人間はそれらが無限に有るかのように利用し廃棄し自然環境も崩れ出しています。

資源の恵みは循環させてこそ生活が維持されます。安易に何でも捨ててきたツケは必ずいつか自分たちに返ってくるはず。

地球資源に感謝して、使うなら100%有効に無駄なく使うことは地球人の責務と考え推進していきます。



▲自社開発商品(魚のウロコから抽出したコラーゲン)

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

多様な人材の活躍と多様な働き方の促進の為、令和3年4月にイクボス宣言・ファミボス宣言を行い、同年7月に鳥取県男女共同参画推進企業認定を取得しました。さらに同年9月には配偶者出産休暇の策定、定年年齢の引上げ(60歳から70歳)、半日有給休暇の導入などを実施。今後も働き方改革を進めます。



※イクボス・ファミボス:子育てや介護をしながら働き続けられる職場環境づくり、部下の仕事と家庭の両立を応援する企業内リーダーのこ

認証申請した取組	労働災害の防止
見	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
	+ 貢献意識向上

経済

新技術・新製品の開発に向け問題解決力を身に付けるためには人材育成・能力開発は取り組むべき重要課題の一つです。合わせてSDGsに即した経営ビジョンを共通認識にするために、専門家によるコンサルティング支援も活用

しながら自社の強みを活かす経営を組織に根付かせます。



▲未利用資源開発事業部

認証申請した取組	BCP策定
見	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
	+ 地元企業の事業継承貢献

環境

水産・農産・林産の残渣(ざんさ)や廃棄物から食品及び化粧品原料を開発・製造し未利用資源の有効活用を目指し取り組んでいますが、その為に多くの電力を使用し、排出するCO2の増加の懸念があります。

その対策としてソーラーパネルの増設、J-クレジットの継続購入、蒸気エネルギーの有効利用と熱回収、雨水の活用等で環境への負担を軽減します。



認証申請した取組	自社の気候変動リスク
見	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
	+ 未利用資源の活用



地域と未来を見据えたまちづくり

<当社HP>



事業概要

- ◆土木・建築に関する工事の施工及び管理・監督業務
- ◆舗装工事、防水工事及び解体工事の施工及び管理・監督業務
- ◆住宅の新築・リフォーム工事の施工及び管理・監督業務

当社が2030年に目指す姿

土木工事や建築工事での事業が、地域へ及ぼす影響を常に意識し、お客様や地域の皆様が「安心・安全・快適」に生活できるまちづくりに貢献している企業となることを目指しています。

社会全体の財産を守り、豊かな環境を育てていくため、工事から起こる環境への負荷を軽減しつつ質の高い環境を保全・創出するため、常に技術を磨き、経験・信頼を積み重ねていきます。

また、従業員の能力が最大限に活かせる職場となるよう、安全・健康を第一に、キャリアアップを図りながら、いきいきと働ける企業となるよう様々な取組を進めてまいります。



▲本社外観(東伯郡北栄町)

当社のSDGsポイント！

ICT建設機械できれいな現場

建設現場の生産性向上を目的としたICT技術を活用する取組であるi-Construction(アイ・コンストラクション)を積極的に取り入れています。

3次元起工測量(ドローン等)、3次元設計データ作成、マシンコントロール対応の建設機械を使用して施工を進め、スマートな現場施工・施工管理を実現し、環境負荷の少ない綺麗な現場で業務効率化を図っています。



▲ICT建設機械

【マシンコントロールとは？】
建設機械をコントロールする技術。
計画より深く掘り進めようとする、自動で制御がかかり、それ以上掘り進めなくなるため、掘り過ぎが防止できます。
従来の施工方法では、杭や板で作った目印を確認しながらの作業となるため、建設機械を操作するオペレーターの腕によって仕上がりが左右されていましたが、ICT建設機械なら、目印の設置も補助員も不要となり、作業効率と安全性が大幅にアップします。



とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

建設業は労働力を必要とするので、従業員の健康は特に気を付けたいところですが、当社従業員の平均年齢も上がってきていることから、社員の健康を第一に考え、残業や休日勤務を少なくし、安全に働ける職場づくりを目指していきます。

また、若者や転職者の雇用を積極的に受け入れ、就労後も本人が希望する資格取得のサポートをし、長く働き続け、働きやすい職場環境づくりを通して、多様な人材・多様な働き方を促進し、仕事と家庭の調和を支援していきます。

認証申請した取組	労働災害の防止
	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
見	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
	+

経済

事業継続計画(BCP)の策定を通して、災害・事故等が発生した場合、できる限り地域の救助・復旧活動を通して地域社会に貢献していきます。

地域での豪雨・豪雪災害発生はもとより、行政からの県内外での災害出動要請にもしっかり対応していきます。

近年の環境変化により、各種災害も増えてきている現状に合わせ、定期的な訓練や見直しを行うなど、今後も重点的に取り組んでいきます。



▲機械操作訓練の様子

認証申請した取組	BCP策定
	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
見	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
	+

環境

住宅建築における省エネ住宅への取組は、住まう人の健康だけでなく、低炭素実現に向けて環境に配慮した工法であると考えており、環境・社会の面において好影響が期待できると考えています。

一方で、このような高性能住宅建築にかかる費用の高騰への対応や住宅の性能レベルを満たすための断熱や気密のスキル確保が重要課題であると感じていることから、勉強会への積極的参加による技術力向上や補助金を活用した住宅建設の推進にも取り組んでいきます。

認証申請した取組	自社の気候変動リスク
	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
見	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
	+



有限会社久米製材所

■本社所在地：鳥取県倉吉市下米積599 ■TEL：0858-28-2821 ■MAIL：y.kume@wonder.ocn.ne.jp



地域資源である木材を通じて、持続可能な社会の実現を目指す！

事業概要

- ◆建築用の木材の製材・販売
- ◆建材販売
- ◆土木用木材の製造・販売

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

当社が扱う国産材は地域の森林サイクルの中から搬出されたものです。CO2を固定した原木、間伐材などを製材販売しています。自社で製材・乾燥し、工務店・ビルダーを通じて消費者の方々へ届けられます。原木市場、建築現場との情報共有の中から必要なものを必要な時に供給し、木を最大限に活かす製材所を目指します。

ユニフォーム刷新など、スタッフがやりがいを感じる環境整備に努め、この仕事「憧れの仕事」となることを目指し、労働環境整備を続けていきます。



当社のSDGsポイント！

地域材を原木から製材！地元の木を使おう！

当社は自社工場にて建築用木材を原木から製材～乾燥～出荷を行っています。製品仕入れに関しても、できる限り県内同業社からの調達を行い、地域内で地域資源が活用されるよう配慮しています。

県内での調達・使用を通じ、県内経済の循環及び輸送時のCO2排出削減を目指します。

また、JAS(日本農林規格)認証工場として確かな製品供給により、安心安全な暮らしを提供することに寄与していきます。

▶地元小学校の社会科見学の様子



▲自社工場にて製材。

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

会社の「主役」であるスタッフが、**より働きやすい環境整備**に努めます。副業規定の新設、休暇制度の充実など、各人が自己実現を果たしながらもプライベートも充実させ、「楽しく働ける」環境整備を行っています。

また、BtoBが中心となる当社ですが、BtoC分野も充実させ、**多くのアイデア、取組が実現できるような事業創出**を検討しています。**雇用創出**にも取り組みます。

※BtoB:企業が企業を相手にするビジネスモデル
BtoC:企業が個人を相手にするビジネスモデル

労働災害の防止
ハラスメントの防止
女性の活躍
障がい者雇用
多様な人材の活躍
多様な働き方の促進
労働者への人権配慮
社会配慮商品・サービス
地産地消
地域社会への貢献
+

経済

HP、SNSを活用した情報公開に力を入れています。規模の大きさ関係なく、多くの方に取組や作業風景を届けられるツールで情報発信を継続し、多くの方にこの業界が興味を持ってもらえるようにします。



BCP策定
セキュリティ対策
法令順守の取組徹底
情報公開
後継者の確保
市場変化への対応
経営資源活用
デジタル化・生産性向上
雇用の維持・拡大
人材育成・能力開発
+

環境

地域材を使用しても、製材・運搬の際には必ず燃料を使用します。その際に排出されるCO2の量を定期的に確認しています。また、一定のエリア内で製品流通を完結させ、**CO2の排出削減**を図っています。

運搬時に排出されるCO2の数値を把握し、今年度から**J-クレジットの購入**を開始しました。今後も年間排出量を把握し、一定程度の購入継続を行います。

※J-クレジット制度:省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度。企業等はこのクレジットを購入することで、間接的に温室効果ガスの排出削減に貢献できる。

自社の気候変動リスク
社会変化の気候変動リスク
自社による環境への影響
燃料消費量の削減
電力消費量の削減
再生可能エネルギー
廃棄物の削減
水資源の適正な管理
環境配慮型商品・サービス
環境面での社会貢献
+



ITにより地域・企業の成長/より豊かな生活を実現

事業概要

- ◆自治体/学校/図書館/医療/製造/流通業などのシステム販売、ソフトウェア開発
- ◆セキュリティ監視、分析/ネットワーク設計/構築、セキュリティ設計/構築/監視
- ◆データセンター事業(お客様の情報資産の集約管理)
- ◆情報システムのハード/ソフトの関連機器販売、性能管理、維持業務

<当社HP>



当社が2030年に目指す姿

ITサービス(ソフトウェア、ハードウェア)の提供を通し、企業・自治体などのお客様が抱えている課題問題を解決し、お客様の業務改善・事業の成長・社会インフラの整備などを実現することで、地域の成長及びそこで暮らす人々の生活をより豊かに、より便利にすることを目指します。

また、事業を通して社会・経済・環境への取組を常に実感することで、仕事へのやりがい・感動を持って従業員が働ける企業を目指します。



▲本社(鳥取県米子市)

当社のSDGsポイント！

地域の発展と共に

ICTは、社会・経済・環境の様々なシーンで活用され、SDGsにつながる課題解決へも幅広く貢献することができます。

当社は、「地域密着と地域貢献」を経営方針として掲げ、お客様の業務効率化・付加価値提供などのためITの活用をご提案してきました。SDGsの掲げる目標達成のために、本業を通じた課題解決の先に持続可能な社会が実現する事を重視しながら、新たな取組も行っています。

<IT活用提案の例>

～地域社会の維持発展～

- 自治体での複雑な窓口手続きのシステム化による、住民サービスの向上と職員事務負担の軽減
- AI/IoT技術の活用による、高齢者見守り補助サービスや農業生産性向上の研究

～地域経済の持続的な成長～

- 医療機関等の業務の根幹となる電子カルテシステムの導入などによる、情報のデジタル化や業務効率化
- 製造業/流通業/旅館業様等に対し、生産管理、販売管理システムなど各社に最適ご提案による生産性向上や業務効率化



とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

安心できる社会実現のため、社員の交通事故、違反ゼロを目指します。

また、暮らしやすい社会実現のため、自治体業務効率化・住民への行政サービス利便性向上を支援するなど、地域社会の維持・発展に取り組みます。



▲交通安全の社内講習

認証申請した取組一覧	労働災害の防止
	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
	+ 質の高い教育機会の提供

経済

当社事業であるシステム開発により、企業・公共団体などの生産性向上・事務効率化を実現し、地域経済の持続的な成長に貢献します。

また、社員研修、資格取得に対する補助の継続や、学生(修士・博士課程)に対し独自の奨学金制度を設けるなど、人材育成と雇用維持・拡大に積極的に取り組んでいきます。



▲外部講師による社員研修

認証申請した取組一覧	BCP策定
	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
	+

環境

豊かな自然環境を守るため、社員全員で環境保全活動(ラムサール条約登録湿地「中海」の湖岸清掃など)に継続的に取り組みます。また、社有車の低燃費車(ハイブリッド)への移行、当社やお客様のリモート環境整備及びJ-クレジット事業などを通して、CO2排出削減に向けた活動に取り組みます。



▲中海清掃ボランティア

※J-クレジット制度:省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度。企業等はこのクレジットを購入することで、間接的に温室効果ガスの排出削減に貢献できる。

認証申請した取組一覧	自社の気候変動リスク
	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
	+



LED照明を通して、持続可能な社会の実現に貢献していきます

<当社HP>



事業概要

- ◆LED照明の提案、製造、販売
- ◆電子部品の組立
- ◆基板検査

当社が2030年に目指す姿

当社は、既製品にはないLED照明を客先の要望により提案、製造、販売することを得意としています。照明に対しての不満や悩みなどを直接聞き取り、LED照明の特長でもある省電力、長寿命な特性を活かし、これまでの照明にはない使い方や改善策を提案できる、そんな事業の展開を目指しています。

当社独自の「教材用植物育成用LED照明」と「水槽用LED照明」で培ったノウハウを活かし、循環型農法であるアクアポニックス装置(魚の飼育と植物の育成を同時に行う水耕栽培システム)を開発しました。この装置を、年代や科目を超えた体験型SDGs教育のツールとして活用してもらうことで、生涯学習の機会を促進し、地域社会へ貢献していきたいと考えています。

また、ソーラー街路灯や折り畳みソーラーと蓄電池をセットにした防災キットの普及活動も行い、地域や企業のBCP対策にも貢献していきます。

当社のSDGsポイント！

「LED照明×持続可能な社会の実現へ」 ～LED Lighting×sustainability～

当社では、電力の供給が途絶えても点灯する照明で、夜間の災害発生時でも安全に避難できる街路灯や避難所の安全確保のための防災照明の普及活動を行っています。

また教材向けの植物育成用LED照明装置の開発、製作を通して、十分に太陽光が届かない室内でも植物を育てることができることへの理解を深めてもらうなど、地域社会へ貢献する取組も行っています。

これからもLED照明を通して持続可能な社会の実現に貢献できる製品を提供していきます。

▶植物育成用LED照明装置
(教材向け)



▲防災照明(ソーラーパネル+蓄電池+投光器)

とっとりSDGs企業認証へ申請した内容を鳥取県HP(とりネット)で公開しています。

さらに詳しいSDGsの取組や今後の目標をご覧になりたい方は、こちらからご確認ください。



SDGsの3側面における当社の重点的な取組

社会

当社では、サプライチェーンの一員として大手企業の部品加工、検査も担っています。取引先企業からのサプライチェーン企業行動ガイドラインを遵守し、サプライヤーとして様々な取組をしています。

また公共性の高い街路灯の設置時など、事前に資料を作成し**地元住民の方への説明**を行い、住民の方の要望も伺うなど、納得して頂いた上で製品の提供を進めていく取組を行っています。

※サプライチェーン：製品の原材料・部品の調達から販売に至るまでの一連の流れのこと

認証申請した取組一覧	労働災害の防止
	ハラスメントの防止
	女性の活躍
	障がい者雇用
	多様な人材の活躍
	多様な働き方の促進
	労働者への人権配慮
	社会配慮商品・サービス
	地産地消
	地域社会への貢献
	+

経済

市場変化への対応として、これまでのライトアップ照明の営業活動からソーラー街路灯やアクアポニックス装置など、持続可能な社会の実現に貢献する製品へのシフトを行っています。

また自社のホームページで**事業活動の積極的公開**を行っています。

▶アクアポニックス装置



▲ソーラー街路灯

認証申請した取組一覧	BCP策定
	セキュリティ対策
	法令順守の取組徹底
	情報公開
	後継者の確保
	市場変化への対応
	経営資源活用
	デジタル化・生産性向上
	雇用の維持・拡大
	人材育成・能力開発
	+

環境

気候変動により水害が増加傾向にあることから、防災照明としてのソーラー照明灯について、電源部が低い位置にあることで、想定外の浸水により電源部に水が入り、使用不能になる懸念が出てきました。そこでポール上部でシステムが完結するソーラー照明灯を新たにラインアップに加え**水害対策**ソーラー照明灯の普及活動を進めています。

また、環境省の**光害対策**ガイドラインに則った照明の提案を通して、上方向に向かう光をカットし照明対象の路面のみを照らす**街路灯**を提案することで適切な照明手法の重要性の促進を図っています。

認証申請した取組一覧	自社の気候変動リスク
	社会変化の気候変動リスク
	自社による環境への影響
	燃料消費量の削減
	電力消費量の削減
	再生可能エネルギー
	廃棄物の削減
	水資源の適正な管理
	環境配慮型商品・サービス
	環境面での社会貢献
	+